

氏名	岡 谷 裕 二
学 位 の 種 類	医 学 博 士
学 位 授 与 番 号	乙 第 1613 号
学 位 授 与 の 日 付	昭和60年12月31日
学 位 授 与 の 要 件	博士の学位論文提出者（学位規則第5条第2項該当）
学 位 論 文 題 目	Catecholesterogen の中枢作用に関する研究 —特に Preovulatory LH Surge に対する効果— 第 1 編 Suppression of the Preovulatory Luteinizing Hormone Surge in the Rat by 2-Hydroxyestrone: Relationship to Endogeneous Estradiol Levels（ラットにおける 2-Hydroxyestrone の排卵前 LH surge の抑制作用：特に内因性エストラジオールレベルとの関連について） 第 2 編 Effects of 2-Hydroxyestradiol-17 β , 2-Hydroxyestradiol 17 α and 4-Hydroxyestrone on the Preovulatory Luteinizing Hormone Surge in the Rat : Agonist and antagonist Actions（ラットにおける 2-Hydroxyestradiol-17 β , 2-Hydroxyestradiol-17 α および 4-Hydroxyestrone の排卵前, LH surge に対する効果：エストロゲン agonist および antagonist 作用について）
論 文 審 査 委 員	教授 産賀敏彦 教授 佐伯清美 教授 森 昭胤

学位論文内容の要旨

成熟雌ラットを用い, estrogen の positive feedback 作用とされる preovulatory LH surge に対する catecholesterogen の影響を検討し, 次の結果を得た。

- (1) proestrus の午前中に 2-hydroxyestrone および 2-hydroxyestradiol-17 β 100 μ g を投与し, LH surge の抑制効果が認められた。この抑制作用には内因性 estradiol 動態と強く関連した投与のタイミングの存在することが示された。
- (2) 中枢組織の estrogen receptor への親和性の認められない 2-hydroxyestradiol-17 α についても LH surge 抑制作用が認められた。

- (3) catecholestrogen の LH surge 抑制作用の部位について、外因性に合成 LH-RH を負荷して検討を行い、その作用は視床下部であることが示された。
- (4) 卵巣摘除ラットを用い、E₂カプセル皮下植え込み法によりE₂の positive feedback 作用の sensitizing step に対する 2-hydroxyestrone の影響を検討したが、有意の LH surge 抑制作用は認められなかった。

以上、catecholestrogen は、estrogen の positive feedback 作用とされる preovulatory LH surge を抑制する作用が示された。この catecholestrogen の作用は、視床下部よりの LH-RH 分泌発動を抑制したためであり、その作用は、estrogen レセプターを介さない catecholestrogen を作用機序によることが推測された。

なお、本論文は共著論文であり、共著者の協力を得て完成したものである。

論文審査の結果の要旨

本研究は、ラットを用いた排卵機構に関する研究であるが、排卵前黄体形成ホルモン放出に対するカテコールエストロゲンの抑制作用およびその作用機序に関して重要な知見を得た価値ある業績であると認める。

よって、本研究者は医学博士の学位を得る資格があると認める。